

☆ 声のかけ方のポイント ☆

1. まずは、様子を確認しましょう。

2. 声をかけてみましょう。

※認知症の方は、道に迷っていることを人に知られたくないと思っていたり、自分でなんとかしようとしていることが多いです。

ステップ1: まずは軽いあいさつ

なんか
気になるなあ…



こんにちは～♪

ステップ2: 行先が分からなくなっていないかなど、状況の確認

なんか
おかしいかも…



今日は
どっからきましたや～？

ステップ3: 本人情報確認のための質問

このままだと
危険かも…



お家はどこ(何町)ですか？

3. 警察署への連絡などの対応をしましょう。

①まずは、本人を安全な場所で休ませてあげましょう。

②本人の話などから、連絡先の情報が分かった時は、警察に知らせるかご家族などに連絡をしてあげましょう。



もしも… 声をかけた相手が認知症等の心配がない方だった場合は

「お気をつけて～」「お互い気をつけましょうね～」など

明るくあいさつをかわしましょう。

鶴岡市高齢者福祉計画の基本理念は

“誰もが、いつまでも生き活きと暮らし続けられる地域社会の実現”です。

これらの取り組みへのご協力もおねがいします。



「どこさ、いぎますや〜？」のひと声運動

帰る道が分からない方の安全を見守る声かけのおねがい



認知症の方が、自分の家に無事帰る事ができるよう
気がかりな方を見かけたら「ちょっとひと声」をかける
ご協力をお願いします。

認知症の症状などを伴った行方不明は、**命の危険**があります！

☆行先が分からなくなってしまった認知症の方は、普段答えられることも答えられず、
自ら道をたずねたり助けを求めることもできなくなっています。

☆声をかけてもらわないと、どこまでも歩いて行ってしまい、その範囲は
何キロも離れた市外まで行ってしまうことも少なくありません。

☆昼夜関係なく、また雨や雪であってもかまわず歩いてしまいます。



こんな方を見かけたら、「ちょっとひと声」かける勇気を！

☆地域では見かけない高齢者が、ウロウロ・キョロキョロ・ソワソワ
不自由に歩いている。

☆バイパスなど、散歩やウォーキングとは思えない様子で歩いている。

☆道路の縁石などに、長い時間座り込んでいる。



帰る道が分からなくなってしまった方は、自らSOSを求める
ことができずにいます。
「こんにちは」「どこさ、いぎますや？」「大丈夫ですか？」など
のひと声と、連絡などのご支援をお願いします！！

<相談窓口>

鶴岡市 長寿介護課 ☎0235-29-4180(直通)